

プロンプトエンジニアリング

概要

プロンプトエンジニアリングは、大規模言語モデル(LLM)から望ましい出力を得るためにプロンプト(指示)を設計・最適化する技術です。

効果的なプロンプトは、LLMの能力を最大限に引き出し、より正確で有用な応答を生成するために重要です。

主要な技術

1. ****ゼロショット推論****: 例示なしで直接タスクを指示する方法
2. ****フューショット学習****: 少数の例を提示してタスクを学習させる方法
3. ****チェーン・オブ・ソート(CoT)****: 段階的な思考プロセスを促す方法
4. ****自己一貫性****: 複数の推論パスを生成して一貫した回答を得る方法
5. ****指示の微調整****: 特定のタスクや指示に対してモデルを微調整する方法

プロンプト設計の原則

- 明確で具体的な指示
- タスクの分解
- 正確な形式や構造の指定
- 役割の付与
- 反復的な改善

応用分野

- テキスト生成
- コード生成
- 創造的ライティング
- データ分析
- 問題解決

課題

- プロンプトの移植性
- モデルの更新による変化
- ドメイン固有の知識の必要性
- プロンプトの長さの制限

最新の動向

- 自動プロンプト最適化
- プロンプトライブラリとテンプレート
- マルチモーダルプロンプト
- プロンプトの公開と共有プラットフォーム